



サンビュース南海

第48号

平成31年4月発行

平成最後のお花見でした！！



今年是比较的暖冬ではありましたが、3月中旬頃から更に暖かい日も続き、桜の開花も例年より早く満開になりました。開花してから寒い日が続いたこともあり、施設近郊にある臼坪川周辺の満開の桜を、入所者の方々も食堂の窓から例年より長く楽しむことができました。

昨年度は4月より介護報酬改定があり、老健が更なる在宅復帰の推進・自宅生活が継続できるよう支援していく事等が盛り込まれ、在宅支援を強化するよう出されました。当施設も職員一同、日頃のケア・リハビリ・自主訓練に力を入れ、平成30年12月より「在宅復帰強化型施設」に移行する事が出来ました。

今後も精進してまいりますので、何卒よろしくお願い致します。

南海医療センター附属介護老人保健施設

〒876-0857 大分県佐伯市常盤西町12-6 TEL0972-20-5090

新入職員紹介



管理係長 簀戸 志穂(すど しほ)

健康管理センターより異動となり南海老健へ4月から勤務することになりました。初めてのことも多く、不慣れな点もございますが南海老健の温かい雰囲気の中で勤めていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。



事務 河野 智恵美(こうの ちえみ)

4月より南海医療センター総務企画課医事班より異動してきました。3年ぶりにまた老健で働くことができ、嬉しく思っています。よろしくお願い致します。



看護師 高瀬 聖太(たかせ しょうた)

2月1日より南海医療センターより異動になりました看護師の高瀬です。病棟から来たばかりですが、少しでも早く慣れるように頑張ります。趣味は釣り(主に海で船釣りをします。)です。座右の銘は、鉄は熱いうちに打てです。よろしくお願い致します。



介護士 児玉 由美(こだま ゆみ)

この度、2月1日より老健勤務となりました。以前介護職をしていた事もあり、介護の仕事がしたいとの思いが強く、こちらで働かせてもらう事になりました。初心に戻って頑張りたいと思っております。よろしくお願い致します。



支援相談員 斎藤 勇希(さいとう ゆうき)

皆さんこんにちは。この度南海医療センター附属老健に勤めさせていただくこととなりました。私は、社会福祉士として利用者本位の心や他職種連携を念頭に置きながら、日々の業務に励んでいきたいと考えています。まだ至らない点多々ありますが、佐伯市の医療、介護の推進へ貢献できるよう日々精進していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



介護員 佐藤 百合(さとう ゆり)

4月1日より就職させていただきました佐藤です。1日でも早く仕事に慣れ、長く勤まりますよう頑張ります。

お疲れ様でした



管理課長補佐 岩木 功

この度4月1日付をもちまして福岡ゆたか中央病院勤務を命ぜられました。平成27年4月の異動より老健勤務を無事過ごす事が出来たのは、周りの皆様がたに恵まれたからだに感謝しています。4年間の思い出には辛く、厳しい事も多くありましたが南海老健4大行事の思い出は忘れる事のできない楽しい思い出となっています。初めての転勤や単身赴任での生活で不安もたくさんありますが、新任地で心機一転新たな気持ちで一層の努力をしまる所存です。4年間本当にありがとうございました。



事務員 渡邊 可奈

平成31年4月1日より、病院の経理課へ異動となりました。何も解からない私に色々教えて頂きありがとうございます。3年間学んだことを活かしてこれからも頑張ろうと思っております。これからもよろしくお願い致します。

デイケアだより



2月18日（月）第61回県内一周大分合同駅伝が、南海老健の横の道を通るとのことで、通所利用者様と一緒に手作りのダルマも参加し、各市町村の選手の応援に行きました。

当日は気温も下がっており、選手の皆様も大変だったと思われるが、残りの区間も精一杯に走れますようにと思いを込めて、「がんばれ～！！佐伯市！！」と、一生懸命に大きな声援を送りました。

さいき春まつりに今年も参加しました☆



3月31日に行われた「さいき春まつり」の大名行列に、南海居宅の國部・古川ケアマネージャー、南海医療センターの秋山相談員、品矢作業療法士が参加しました。

今年は、風も強く気温もあまり上がらず寒いくらいでしたが、たくさんの沿道の方や南海老健の入所の皆様から温かい声援を頂きました。ありがとうございました。

南海医療センター附属
居宅介護支援センター
介護支援専門員 國部・古川・山下



リハビリテーション室より



『ロコモティブシンドローム』（運動器症候群）について

骨・関節・筋肉などの運動器の働きが衰えることで、介護が必要となったり寝たきりになる可能性が高くなります。このような運動器の障害の為に、要介護状態になる危険の高い状態がロコモティブシンドローム（ロコモ）です。

- ①片脚で靴下がはけない
- ②家の中でつまづいたり滑ったりする
- ③階段を上するのに手摺が必要
- ④横断歩道を青信号で渡りきれない
- ⑤15分くらい続けて歩けない
- ⑥2kg程度の買物をして持ち帰るのが困難
- ⑦家のやや重い仕事が困難…



ひとつでも当てはまるものがあればロコモである心配があります。ひとつでも気になれば、個人の事情に応じて介護予防教室に通ったり、元気アップ体操を行ったり、趣味活動をすることで『ロコモ予

豆知識 ～教育委員会～

教育委員会は、①看護師 ②支援相談員、介護支援専門員 ③理学療法士 ④介護福祉士により構成しています。毎月、施設内の各委員会の職員や外部の講師により勉強会を開催し、職員の知識や技術の向上が出来る様に取り組み、また、新人職員の教育も行なっています。

今後も、職員の質の向上ができ、利用者様に快適に過ごして頂ける施設を目指し、より良いサービスが提供できるよう努めていきます。



3月は BLS（1次救命処置）勉強会を行いました。

地域貢献活動の取り組みについて

当施設には地域貢献活動事業部があり、各専門職の代表が集まり月に1回話し合いを行なっています。「地域に職員が出向き、予防や治療に関する専門的な情報や知識をわかりやすく伝えることにより、地域住民の健康的な生活に役立てる事が出来る事」を目的としています。

活動内容としては、①現在4大行事後の家族交流会の内容の検討や構成についての検討、②広報活動についての検討、③地域に出向けるよう議題の準備、を軸に話し合いを重ねております。

今回、実際に地域に出向き活動した平成30年度の内容をご紹介します。

平成30年度活動内容

- 7月「もっと知っておきたい認知症」 / 野岡地区公民館
- 8月「介護保険について」 / 田の浦地区公民館
- 9月「佐伯市の施設紹介、認知症予防体操、嚥下体操」 / 東町憩の家
- 10月「インフルエンザ、ノロウイルス対策」 / 常盤地区公民館
- 11月「もっと知っておきたい認知症」 / 海崎地区公民館
- 12月「高齢者施設と認知症対策」 / 本匠茶の間サロン
- 1月「転んでも骨折しない体づくり～ロコモ予防で健康長寿～」 / 城南公民館
- 2月「転んでも骨折しない体づくり～ロコモ予防で健康長寿～」 / 鶴岡公民館



今後も依頼があれば皆様のお住まいの地域に各専門職が出向きますので、内容等お気軽にご相談下さい。
問い合わせ：南海老健 事務室 古川・工藤 ☎20-5090

事務連絡・お知らせ

- 日用品、衣類のお名前の記載確認を今一度お願い致します。
 - 季節の変わり目ですので、衣替えをお願い致します。
 - 5月のゴールデンウィークは通常通り入浴があります。
 - 4月29日(月)・30日(火)・5月1日(水)2日(木)はデイケア営業致します。
 - 5月25日(土)午前中4大行事の一つである運動会があります。
- また、運動会終了後、家族座談会を予定しています。内容については「介助方法について(仮)」を予定しています。詳細に関しては後日掲示板等でお知らせ致します。多数のご参加お待ちしております。



5月行事予定

- 8日(水)音楽ボランティア 午前3階 午後2階
- 10日(金)散髪 ※予約は各階にて
- 15日(水)華丘流慰問 午後 2階
- 25日(土)運動会・家族交流会 午前 1階
- 28日(火)大正琴(高藤の会) 午前 3階
- 29日(水)誕生会 午後 2・3階



6月行事予定

- 12日(水)音楽ボランティア 午前3階 午後2階
- 14日(金)散髪 ※予約は各階にて
- 19日(水)華丘流慰問 午後 3階
- 25日(火)大正琴(高藤の会) 午前 2階
- 26日(水)誕生会 午後 2・3階

